

令和6年3月11日

保護者 様

清須市立春日小学校長

俣 溝 成 俊

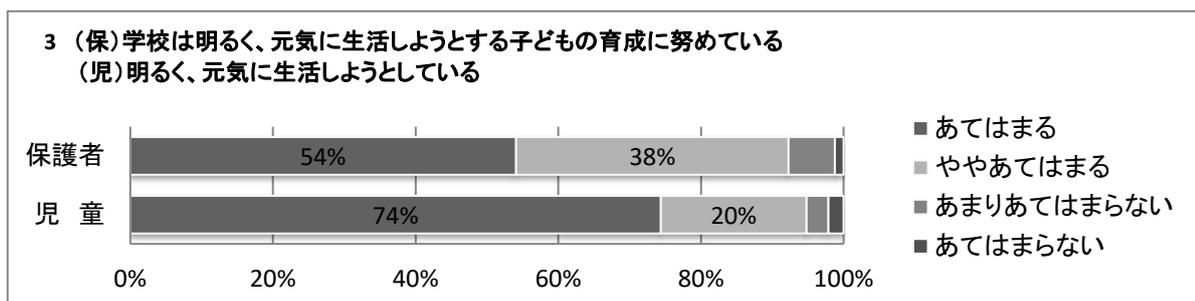
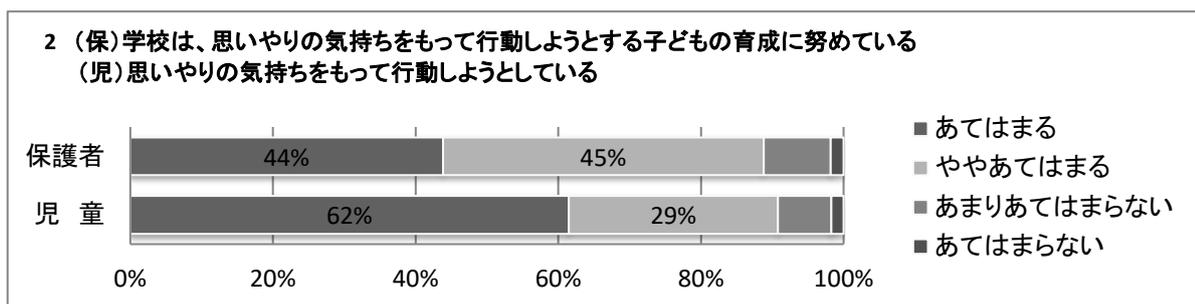
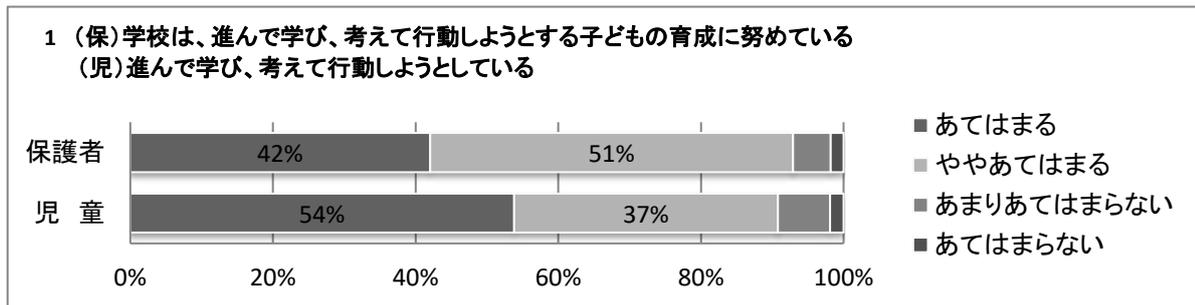
学校教育（保護者・児童）評価の結果集計について（ご報告）

保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動に対し、格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。さて、12月に実施した学校の教育活動全般についてのアンケートへのご協力ありがとうございました。

以下に、集計結果をとりまとめましたのでここにご報告いたします。皆様のご意見を今後の教育活動へ生かしてまいりたいと考えております。今後とも、ご理解と協力をよろしくお願いいたします。

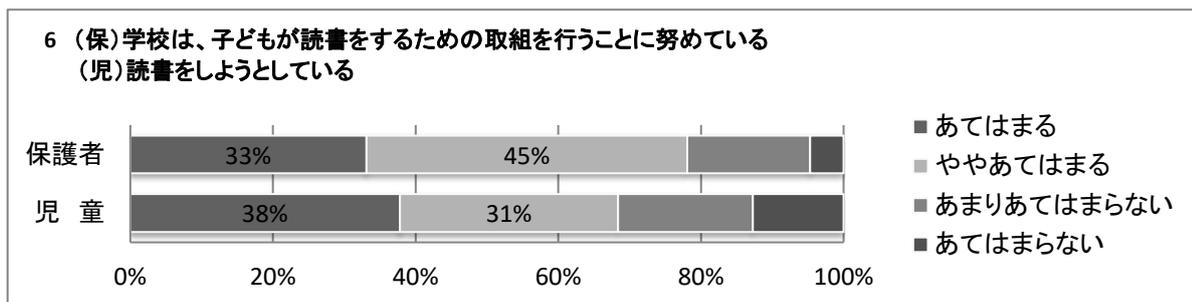
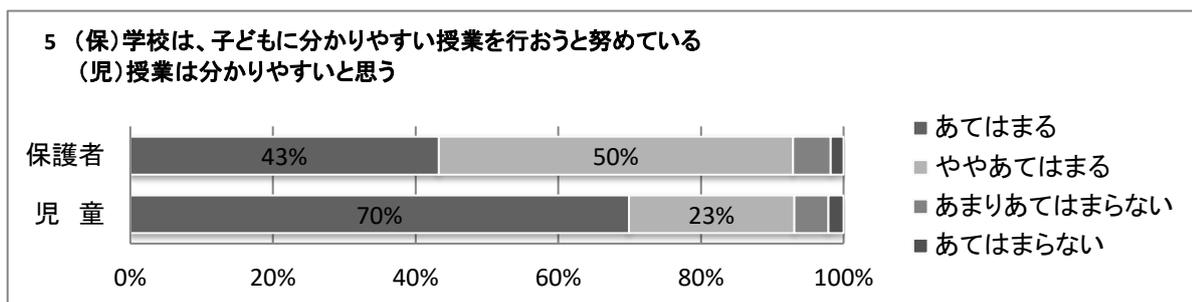
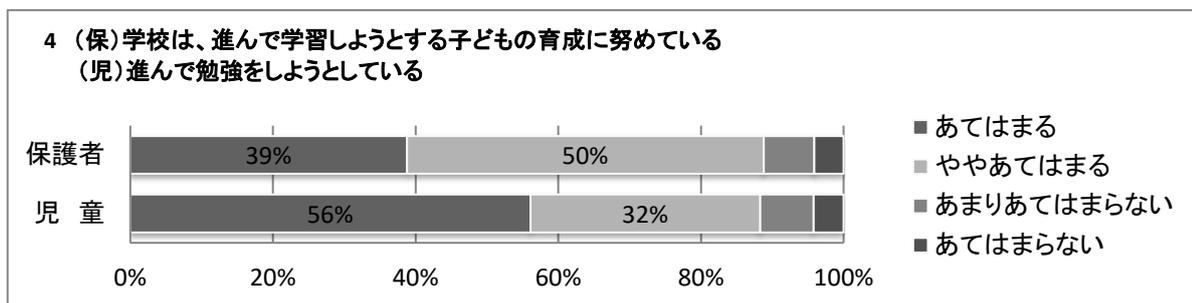
○ 学校教育目標について

- ・自ら学び、よく考え、主体的に行動する子（知）
- ・思いやりと奉仕の心をもつ、心豊かな子（徳）
- ・生命を尊び心身を鍛え、健康でたくましい子（体）



「1 進んで学び、考えて行動する児童の育成」の項目は、保護者の93%、児童の91%が肯定的な回答をしています。「2 思いやりの気持ちをもって行動しようとする児童の育成」の項目は、保護者の89%、児童の91%が肯定的な回答をしています。「3 明るく、元気に生活しようとする児童の育成」の項目は、保護者の92%、児童の94%が肯定的な回答をしています。3項目とも肯定的な回答の割合が高くなりました。今後も基礎・基本を大切に授業を充実させていくとともに、道徳の授業や学級活動などで互いに認め合う集団づくりを計画的・継続的に行い、児童が明るく元気に学校生活を送ることができるよう、学校教育目標の実現に向け全教職員で努力していきます。

○ 学習面について



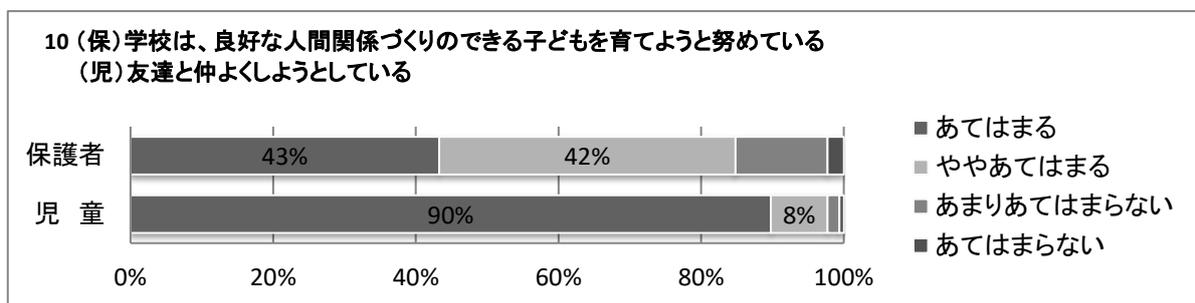
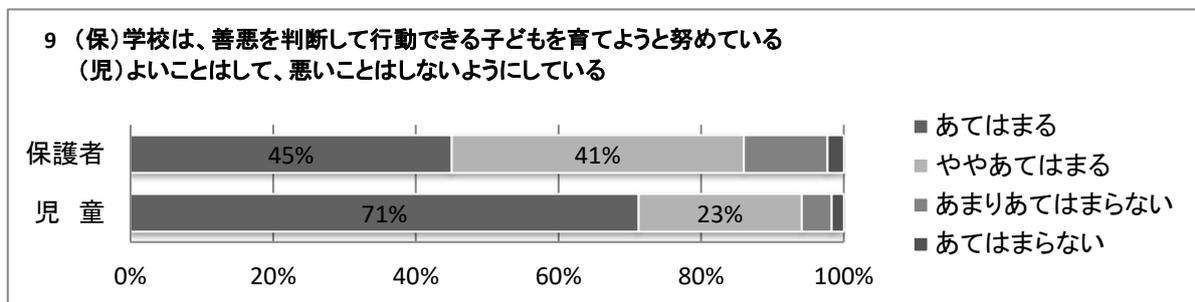
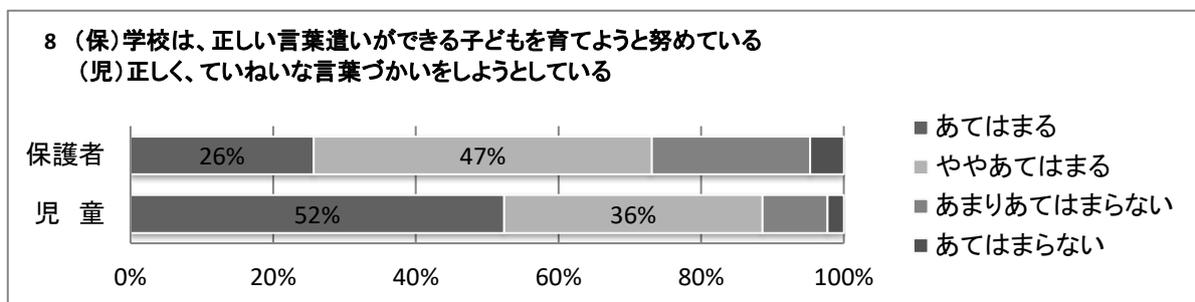
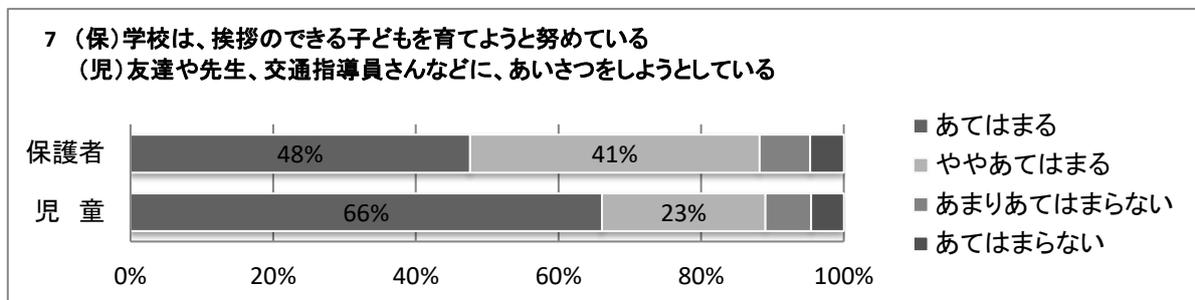
「4 進んで学習する児童の育成」の項目は、保護者の89%、児童の88%が肯定的な回答をしています。今後も、児童の学習意欲を引き出せるよう指導法の改善に努めていきます。また、児童の努力を認め、児童が自分自身の成長を実感し、進んで学習に取り組めるよう支援していきます。

「5 分かりやすい授業づくり」の項目は、保護者の93%、児童の93%が、肯定的な回答をしています。今後も、児童が「分かった」「できた」と実感できる授業づくりを目指し、研修や研究授業の実施などに学校全体で取り組んでいきます。

「6 読書をする取組」の項目は、保護者の78%、児童の69%が肯定な回答をしています。読書習慣は、学習の基礎・基本の定着を図る上でも大切です。今年度も地域学校協働本部の協力を得て、清

須市立図書館の本の貸し出しを受けました。これからも児童が読書に興味をもてるよう、積極的に授業で読書活動を取り入れるなど、読書活動の啓発をしていきます。ご家庭でも読み聞かせや親子読書の時間を設けるなど、ご協力をお願いいたします。

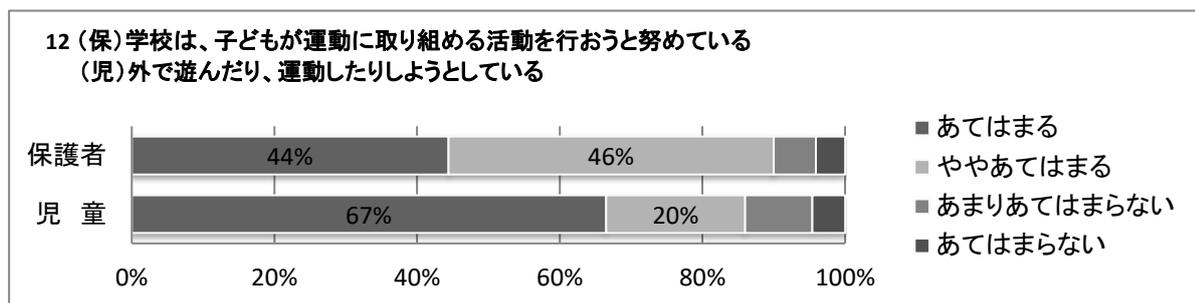
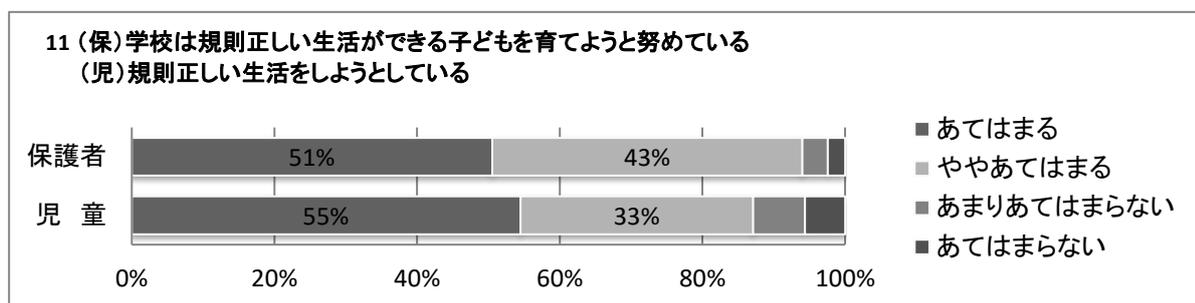
○ 生活面について



「7 挨拶のできる児童の育成」の項目は、保護者の89%、児童の89%が肯定的な回答をしています。学校では、笑顔で挨拶ができるよう、今後も登校時の挨拶運動を生活委員会とともにPTAの協力も得て行っていきます。また、教職員が率先して挨拶をする手本を示すなど、児童の育成に努めていきます。「8 正しい言葉遣いのできる児童の育成」の項目は、保護者の73%、児童の88%が肯定的な回答をしています。教職員が丁寧な言葉遣いで児童と接し、相手の気持ちを大切に正しい言葉遣い

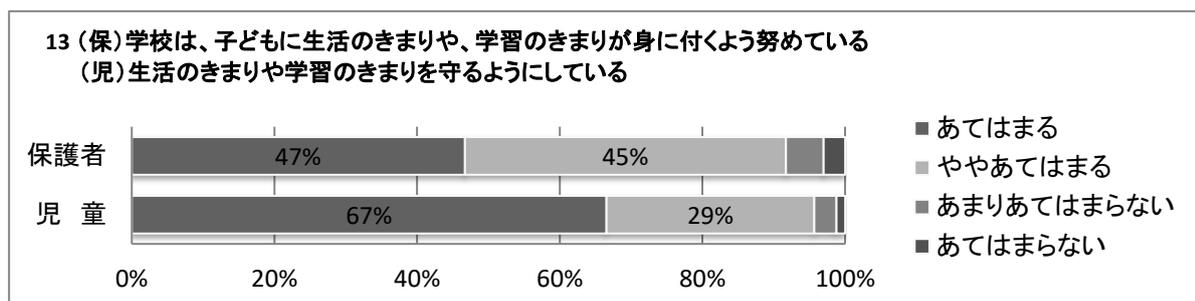
の手本を示していくとともに、学級活動などを活用し、時と場、相手に応じた正しい言葉遣いができるよう、学校全体で継続的に指導していきます。挨拶や正しい言葉遣いを定着させるために、ご家庭での声かけもよろしくお願いいたします。「9 善悪の判断ができる児童の育成」の項目は、保護者の86%、児童の94%が肯定的な回答をしています。道徳や学級活動の時間を有効に活用し、教育活動全般で善悪の判断ができる児童の育成に努めていきます。「10 良好な人間関係づくり」の項目は、保護者の85%、児童の98%が肯定的な回答をしています。今後も継続的に、授業などで円滑なコミュニケーションの取り方や互いのよさを認め合う活動を行っていきます。多様な活動を取り入れ、良好な人間関係づくりができる児童の育成に努めていきます。

○ 健康面について



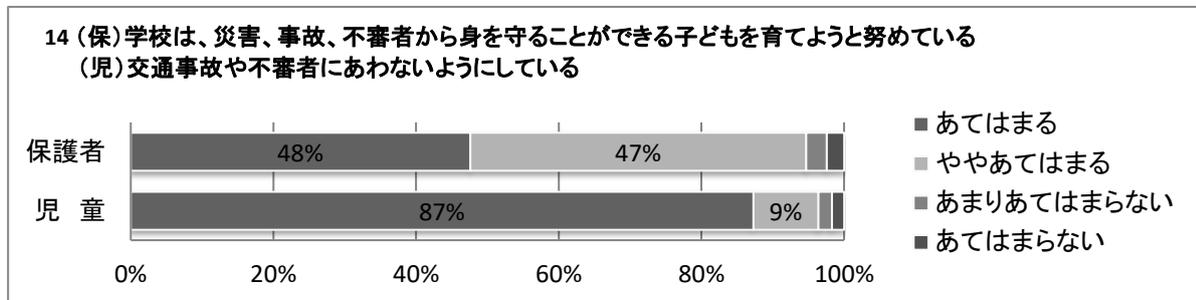
「11 規則正しい生活ができる児童の育成」の項目は、保護者の94%、児童の88%が肯定的な回答をしています。「にこにこ春日っ子カード」の実施などを通して、今後も、家庭と連携し規則正しい生活の定着を図っていきます。「12 運動に取り組むことができる児童の育成」の項目は、保護者の90%、児童の87%が肯定的な回答をしています。今後も体育の授業だけでなく、なわとび集会や縦割り班での遊び集会など、児童が楽しく運動できる機会を設けていきます。

○ 学習・生活全般について



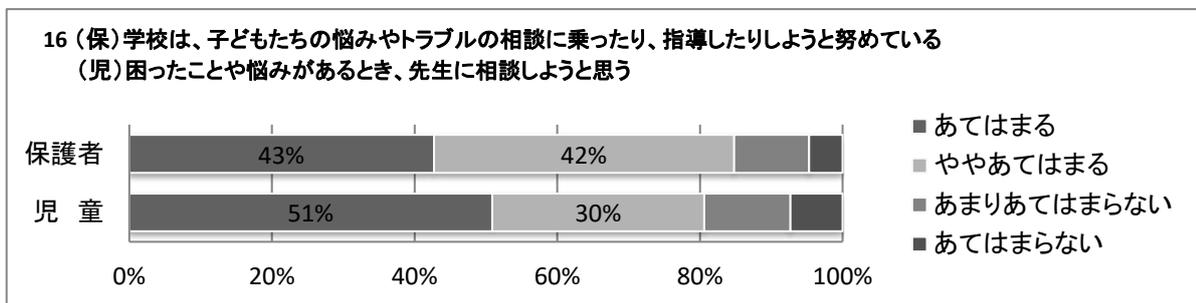
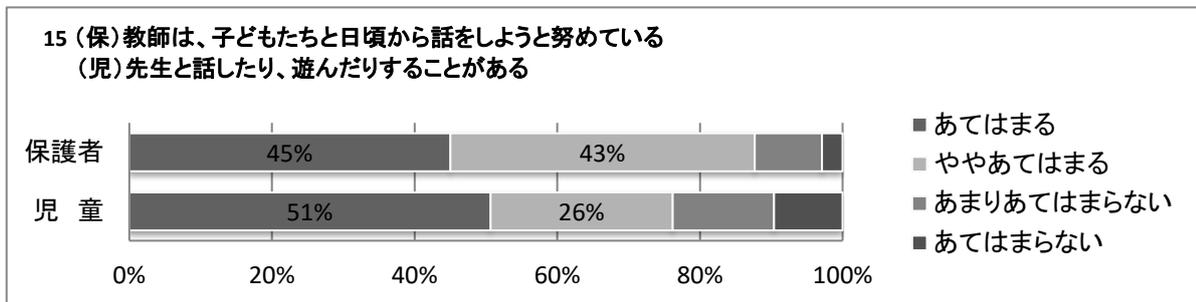
「13 生活・学習規律の定着」の項目は、保護者の92%、児童の96%が肯定的な回答をしています。「春日小学校生活・学習のきまり」の定着を図ることができるよう全教職員が共通理解のもと取り組んでいます。来年度も、児童の実態に応じて重点目標を決め、指導に当たっていきます。

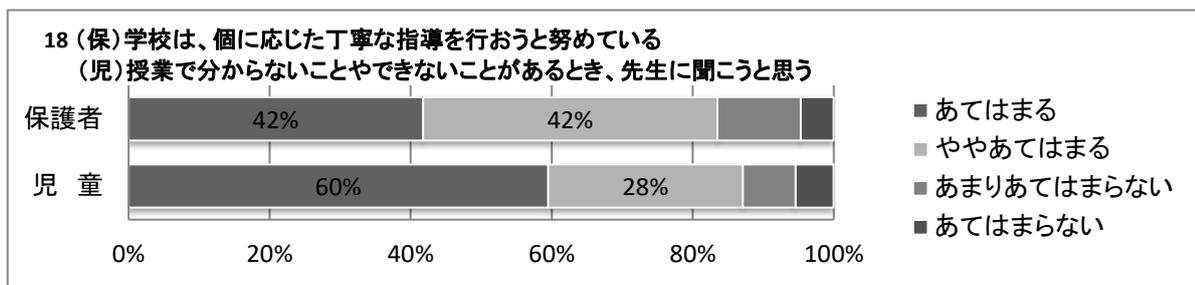
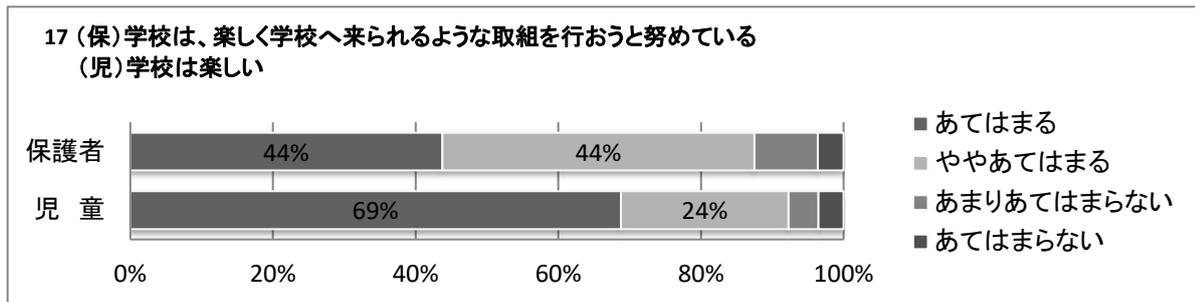
○ 危機管理について



「14 災害、事故、不審者から身を守れる児童の育成」の項目は、保護者の95%、児童の96%が肯定的な回答をしています。今年度も各教室で不審者対応についての授業を行ったり、全校で放課時の避難訓練を実施したりしました。今後も、さまざまな事態に備えて避難訓練や安全教室などを計画的に行っていきます。また、安全な歩行の仕方や自転車の乗り方について繰り返し指導していきます。ご家庭での声かけもよろしくお願いいたします。

○ 児童理解について

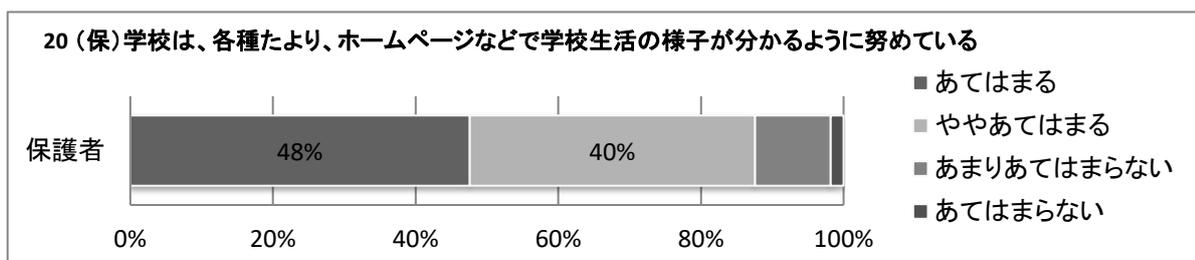
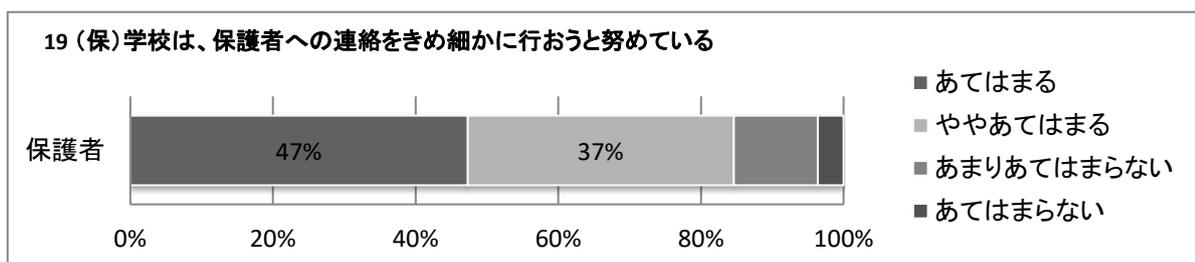




「15 日頃から教師と会話をしている」の項目は、保護者の88%、児童の77%が肯定的な回答をしています。「16 悩みやトラブルの相談に乗ったり、指導したりしている」の項目は保護者の85%、児童の81%が肯定的な回答をしています。普段から児童に寄り添い、気軽に話しかけやすい雰囲気づくりに努めるとともに、教育相談の時間などに一人一人の話を丁寧に聞き、児童が困ったことを安心して相談できる関係を築けるよう努めていきます。

「17 楽しく学校へ来られる取組」の項目は、保護者の88%、児童の93%が肯定的な回答をしています。「18 個に応じた丁寧な指導」の項目は、保護者の84%、児童の88%が肯定的な回答をしています。今後も一人一人の児童のよさを認め、伝えていくことで、児童が生活面でも学習面でも楽しいと感じられるような丁寧な指導を行っていきます。

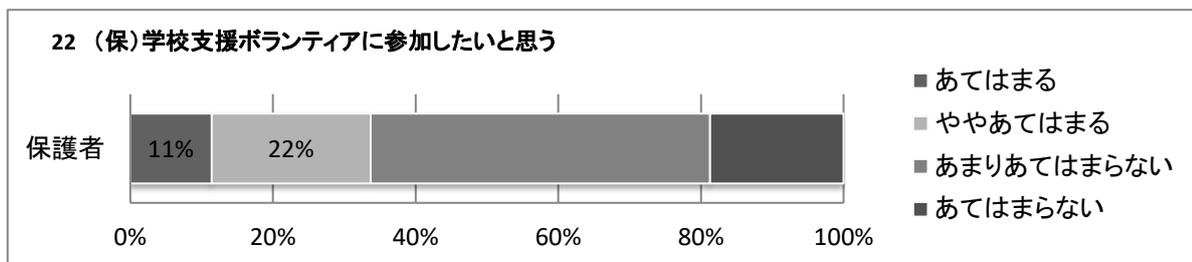
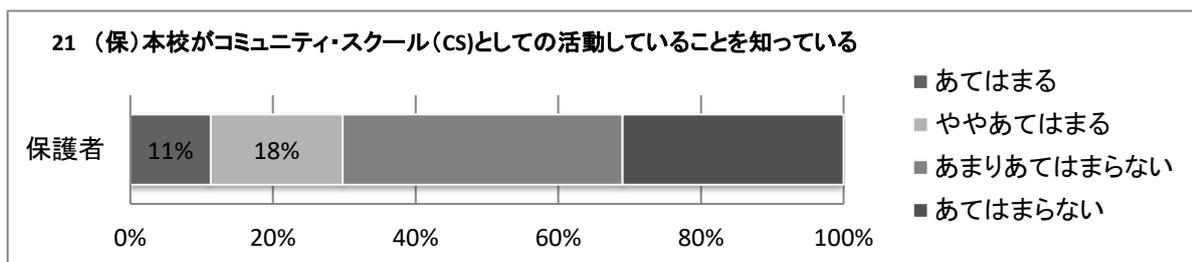
○ 家庭との連携について



「19 保護者へのきめ細かな連絡」の項目は、保護者の84%が肯定的な回答をしています。今後も、お子様の気になる様子やトラブルなどがあった場合は、状況を把握し、迅速に連絡をしていきます。家

庭と学校が共通理解し、教育活動に最善を尽くしていきたいと考えます。今後ともご協力よろしくお願
いいたします。

「20 保護者に学校生活の様子を伝える取組」の項目は、保護者の88%が肯定的な回答をしていま
す。今年度は、授業参観や運動会、学習発表会を人数制限なしで行うことができました。今後も、さま
ざまな場面でのお子様の様子を直接ご覧いただける機会を設けるとともに、学年だより、ホームページ
を通して学校生活の様子を発信し、学校の取組に対する理解を深め、家庭や地域との連携を強化してい
きます。



「21 コミュニティスクールとしての取組の認知度」については29%と低く、また「22 学校支援ボ
ランティアへの参加意向」も33%と低い結果になりました。図書ボランティアの方々による読書環境
の整備やプールの見守りボランティアなど、地域の方々に支えられてさまざまな活動を行ってきま
した。活動の周知と人材の確保、無理のない形で協力いただける方法を考え、地域とともにある学校づくりを
進めていきたいと思います。

保護者の皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、今後も、職員一同、日々研鑽を積み、
よりよい教育ができるように努めてまいります。来年度もよろしくお願いいたします。